

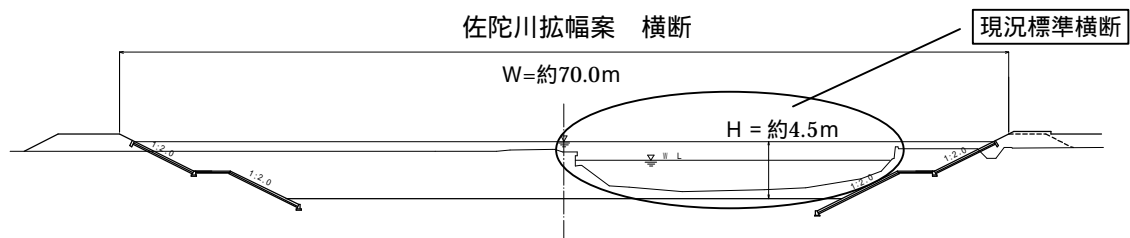
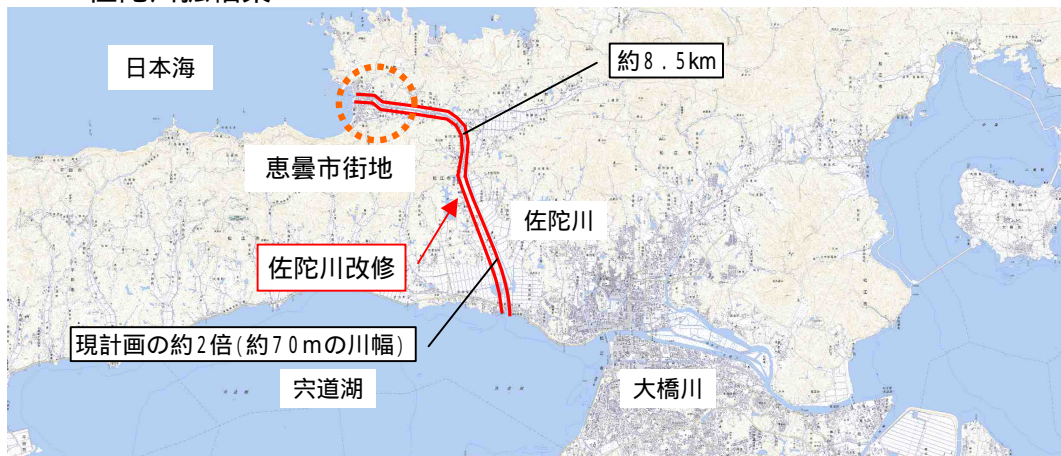
説明会等で頂いた代替案に関する意見について

【関連参考資料】

説明会等で頂いた代替案に関する意見について
【関連参考資料】

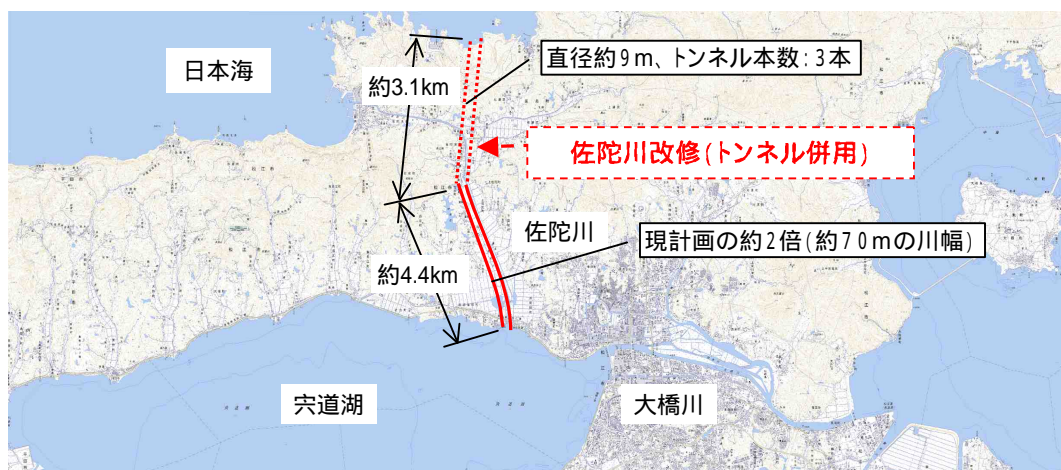
大橋川改修の代わりに佐陀川を改修すればどうか。

佐陀川拡幅案



大橋川改修の代わりに佐陀川を改修すればどうか。(佐陀川改修+トンネル併用案)

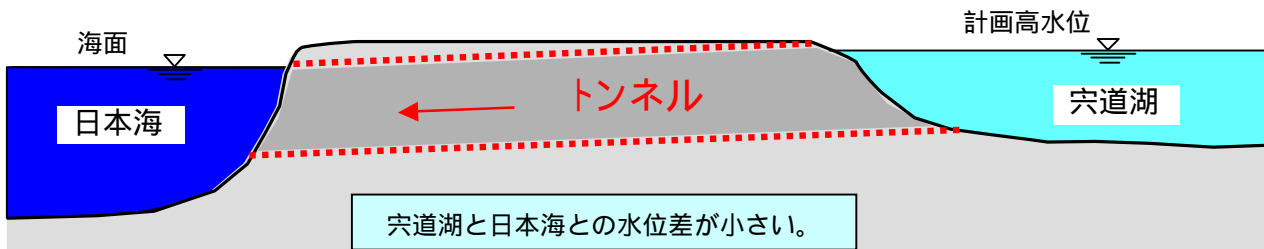
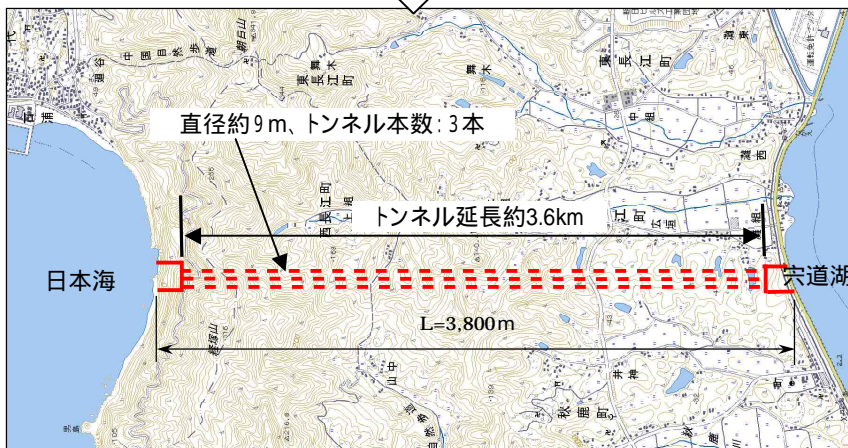
佐陀川拡幅+トンネル併用案



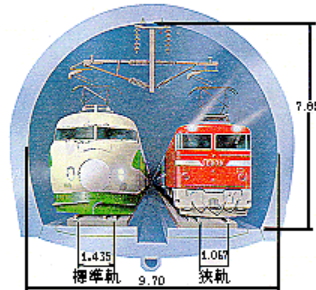
大橋川改修の代わりに宍道湖から日本海へ直接トンネルを掘ったらどうか。



最短距離の箇所にて検討

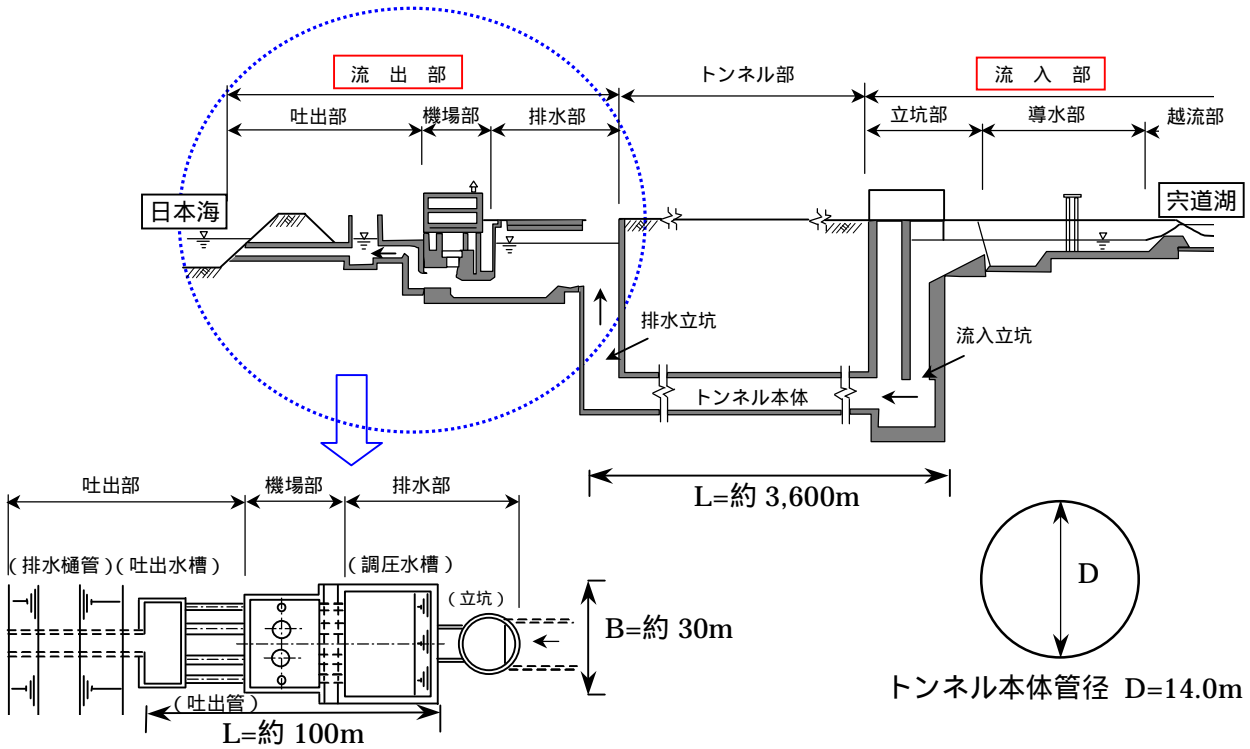
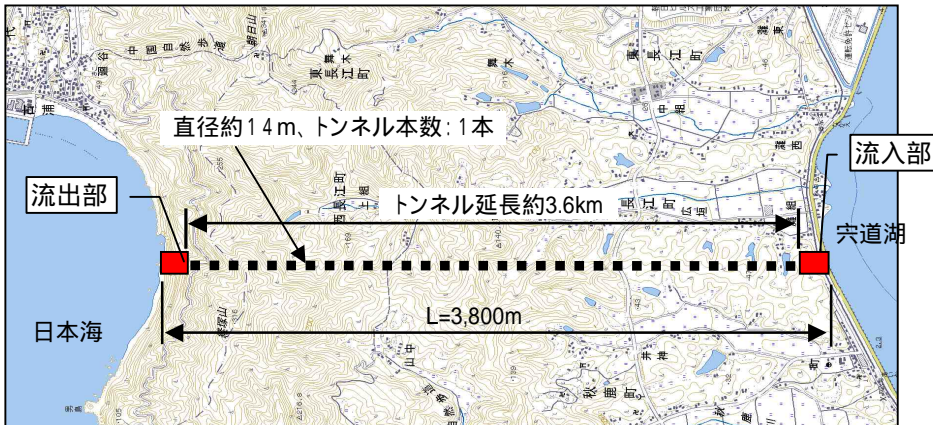


【参考】青函トンネル
高さ7.85m、幅9.7mの列車が通る
トンネルで3階建てのビルがすっぽり
入る大きさ。

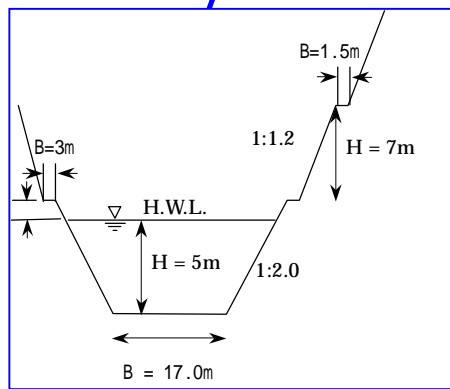
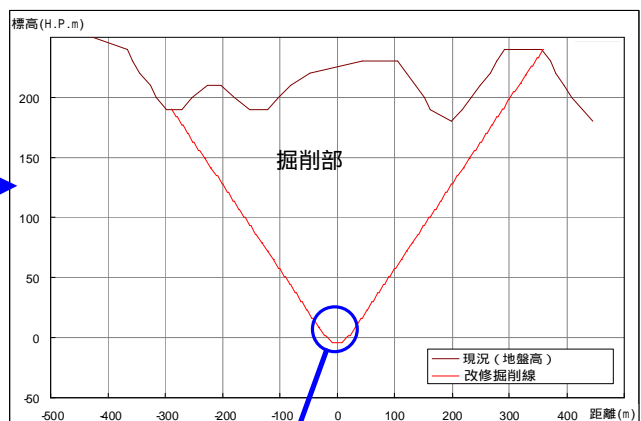
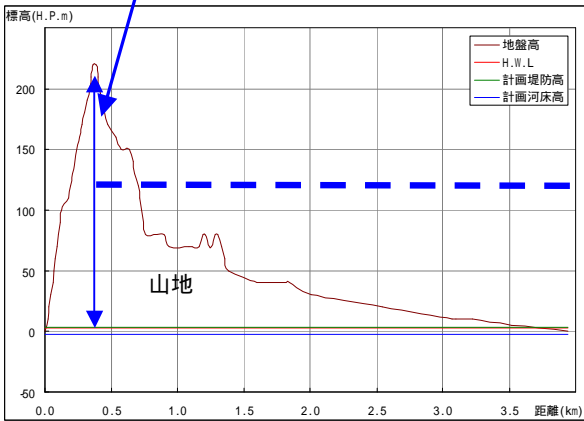
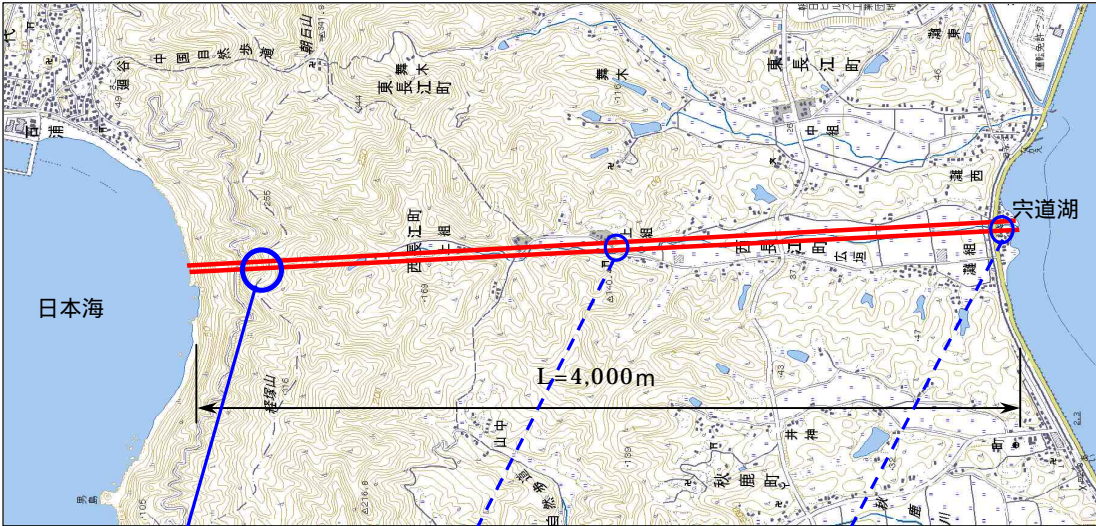


大橋川改修の代わりに宍道湖から日本海へ直接トンネルを掘ってポンプを併用してはどうか。

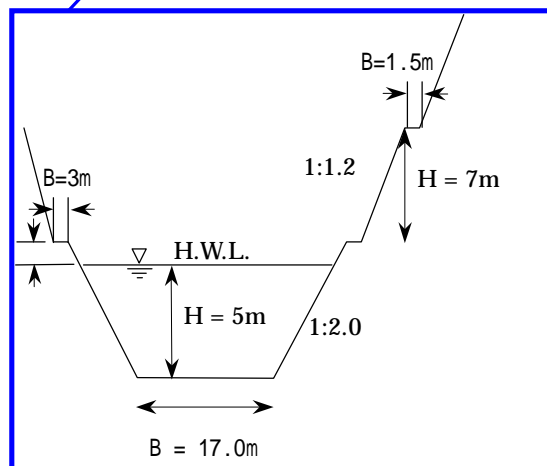
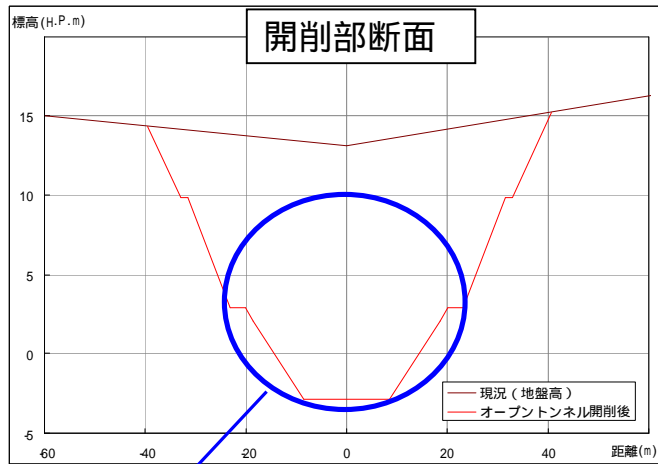
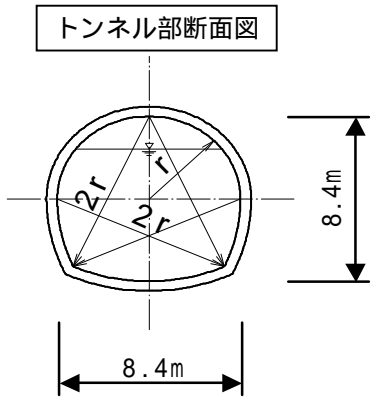
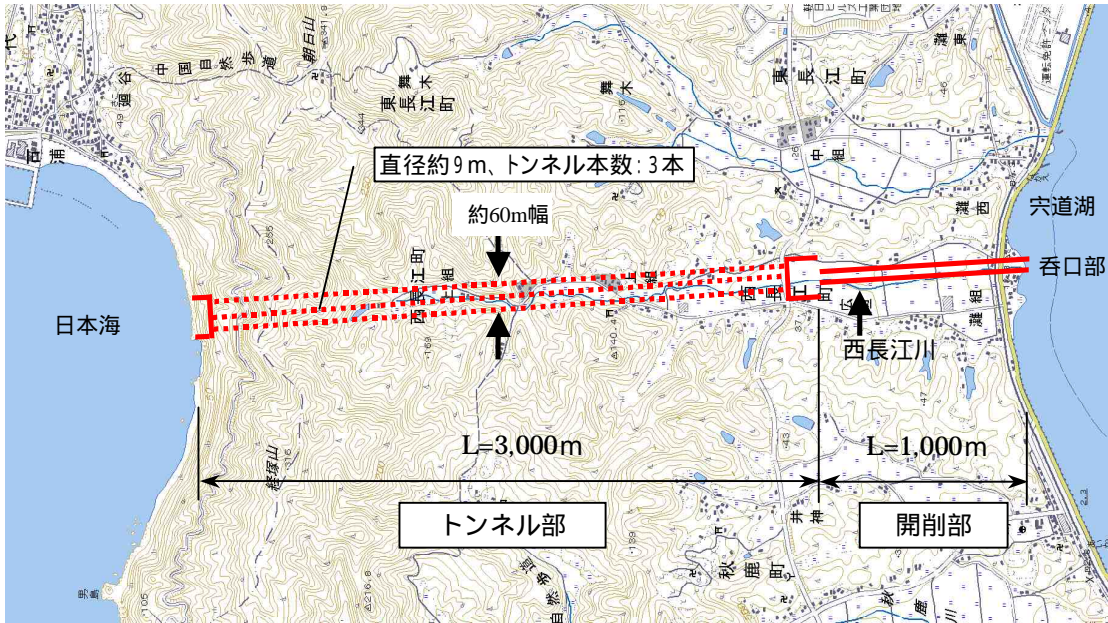
宍道湖と日本海との水位差が小さいことから洪水が流れにくいいためポンプを使って排水する場合



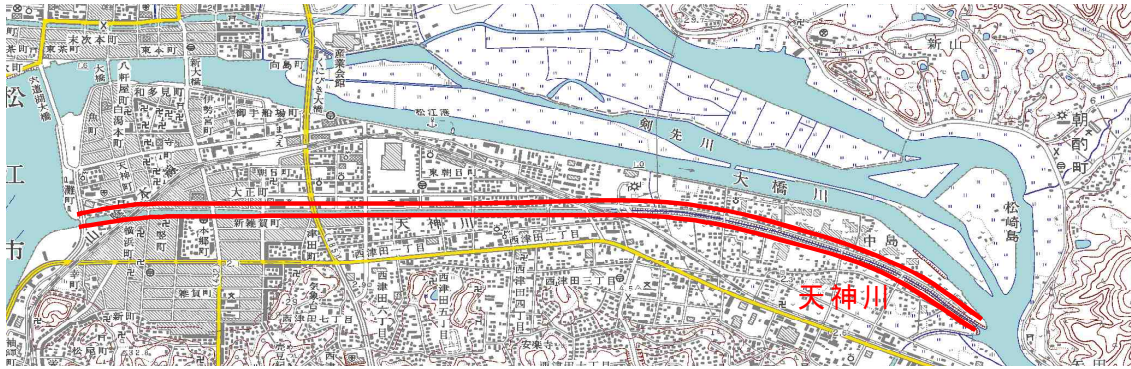
大橋川改修の代わりに西長江川を活用すればどうか。（開削案）



大橋川改修の代わりに西長江川を活用すればどうか。（開削+トンネル併用案）

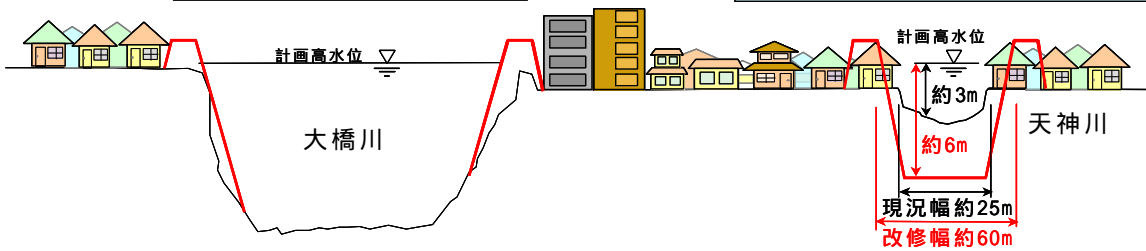


大橋川改修の代わりに天神川を改修したらどうか。

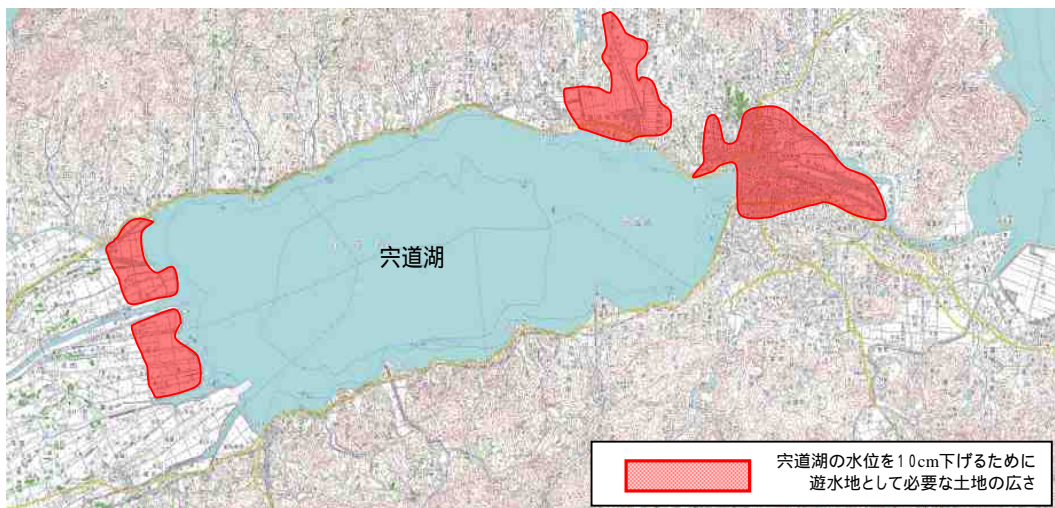


天神川を改修しても
大橋川の堤防は必要です

天神川を改修すると
多くの家屋移転等が発生します



大橋川改修の代わりに宍道湖周辺に遊水地をつくれれば。



- 【参考】 宍道湖水位を遊水地の設置によって、10cm下げようとする、約16km²の広さの土地が必要です。
- ・宍道湖面積：約79km²(大橋川含まず)
 - ・宍道湖水位10cm分の容量は、79km²×10⁶×0.10m=7,900,000m³
 - ・松江市内の地盤標高を2.0mにすると計画高水位2.5mとの間の0.5mに洪水を貯めることとすると
7,900,000m³÷0.5m=15,800,000m² 216km²

大橋川改修の代わりに地下調整池をつくればどうか。



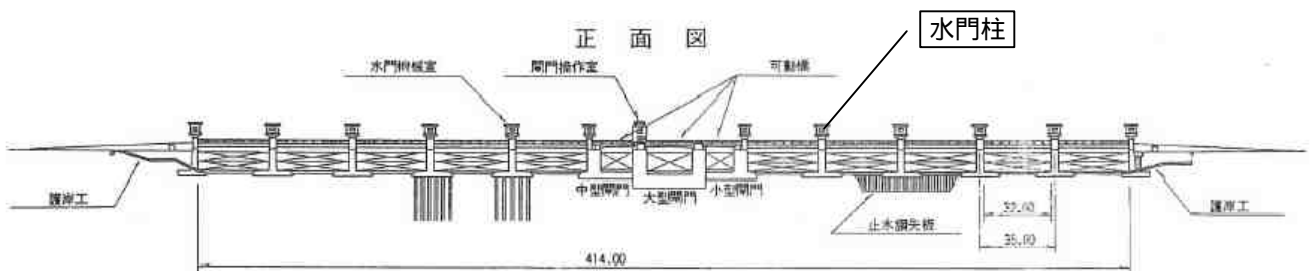
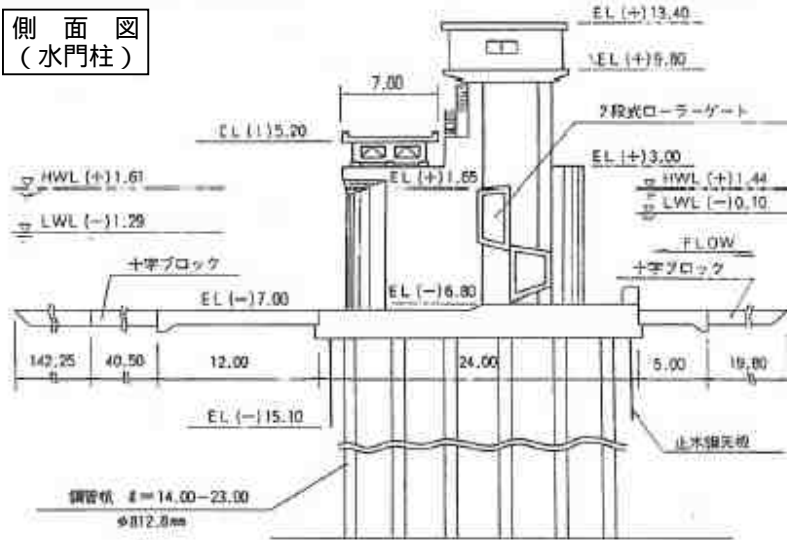
水位低下量0.1m × 穴道湖面積(大橋川含まず)79km² = 790万m³

大橋川に潜り堤(可動式の塩止め堰)を設置して深く掘削すればどうか。

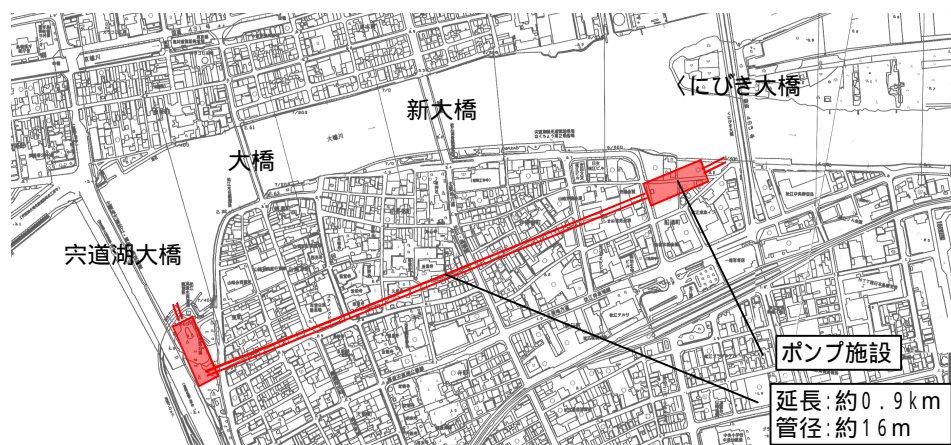
中浦水門構造



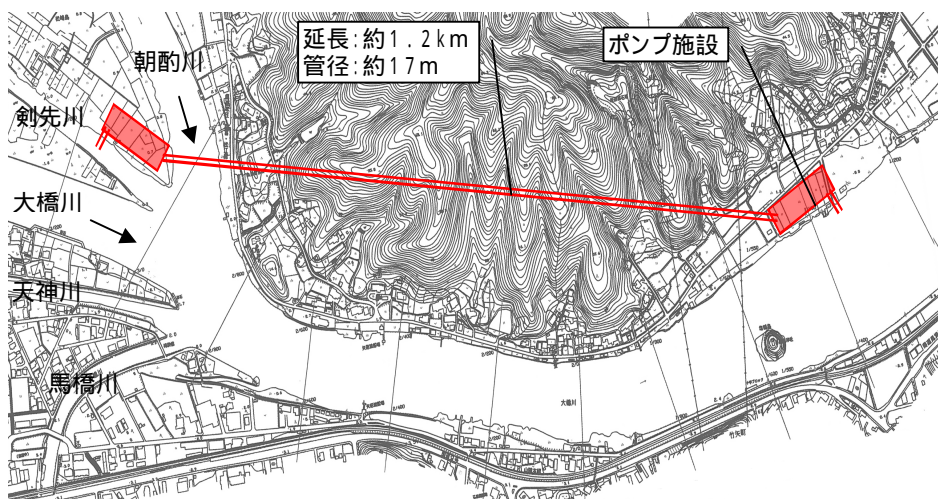
側面図
(水門柱)



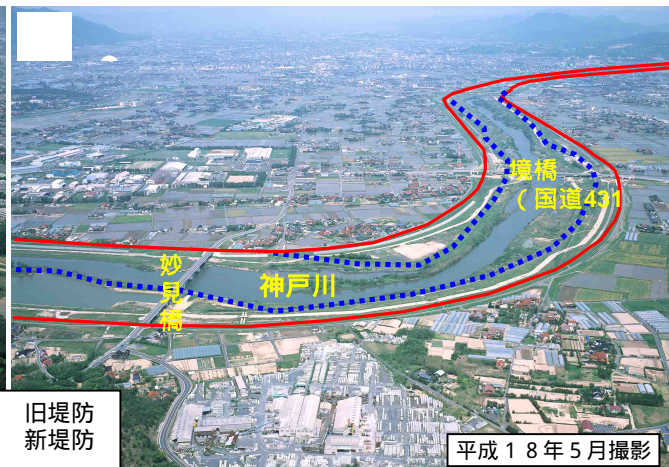
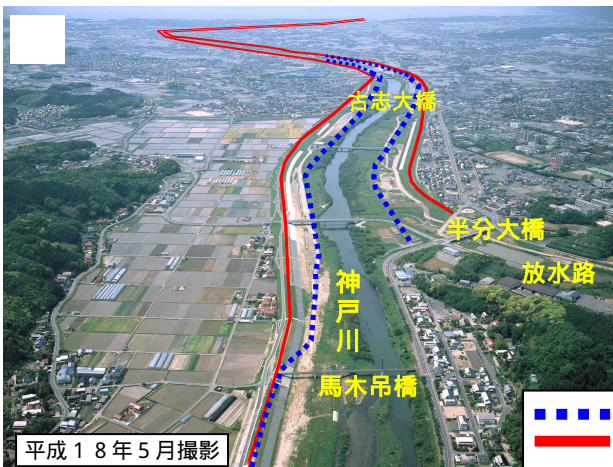
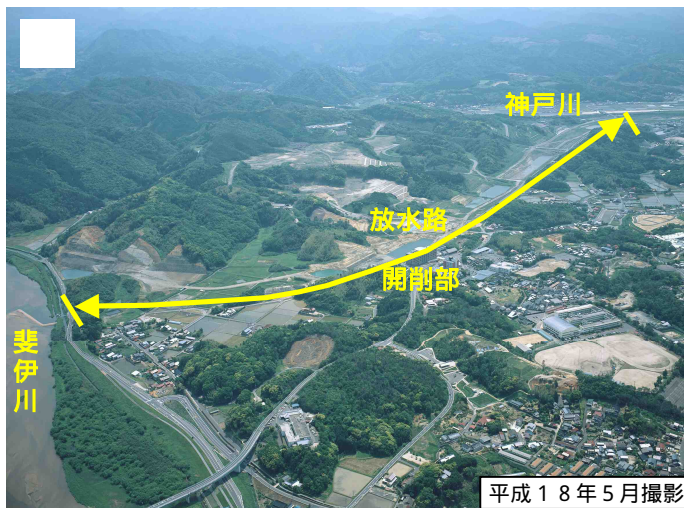
上流部の狭窄部は拡幅の代わりにバイパストンネルを掘ればどうか。



下流部の狭窄部は拡幅の代わりにバイパストンネルを掘ればどうか。

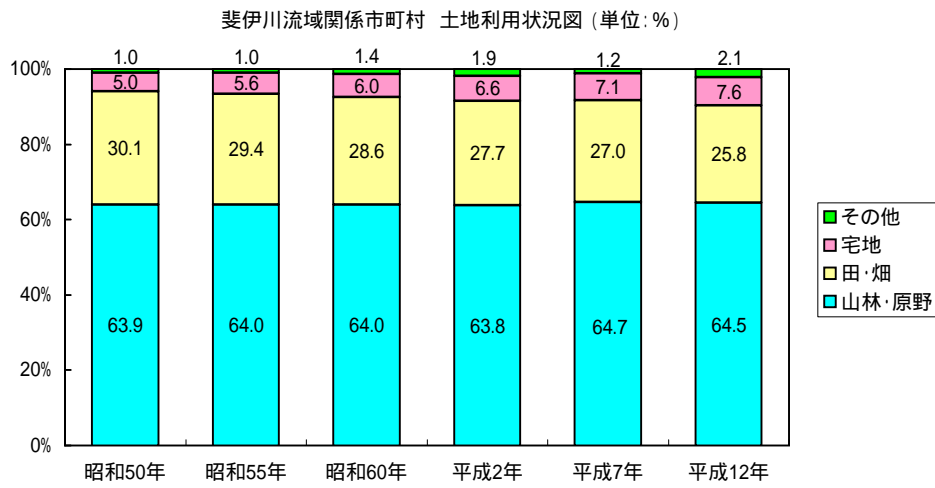


大橋川改修の代わりに斐伊川放水路をさらに拡幅すれば？



■ ■ ■ ■ 旧堤防
—— 新堤防

森林を整備すれば、大橋川改修は不要ではないか。



出典
 「土地に関する概要調査報告書」(島根県)
 総務省が調査する「固定資産概要調査」(鳥取県)